

2024-2025
週報



R I 会長 ステファニーA. アーチック
R I テーマ 『ロータリーのマジック』
地区ガバナー 五十幡和彦
地区スローガン 『入って良かったロータリー』



国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 寶積英彦 会長エレクト 江原伸夫 副会長 高田虎光 幹事 柴田讓

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 入間 所沢 飯能 新所沢 日高 所沢西 新狭山 所沢東 入間南 所沢中央 狭山中央]

第1379回 (9月13日) 例会の記録

点 鐘 寶積英彦会長
齊 唱 四つのテスト
第2副SAA 田端会員 若松会員
出席報告 出席向上委員会 清水武信委員長

会員数	出席者数	出席率
20名	13名	65.00%

本日のお客様 高田虎光副会長

(福) 尚栄会特別養護老人ホーム福寿の里
施設長 小田美津子様
新狭山ロータリークラブ
会長 新井 敏夫様
幹事 西澤 長次様



新狭山ロータリークラブ

会長 新井敏夫様よりご挨拶
本日は狭山中央 RC 様 1379
回目の例会にお邪魔いたしました。
貴重な時間をいただき
ありがとうございます。

今週月曜日には、寶積会長と
柴田幹事に当クラブの例会にお越しいただきました。
狭山市の2クラブです。これまでも様々な協力をしてき
ましたが、これからも一緒になって地域を活性化して
いきたいと思っておりますので、皆様ご協力くださいますよう
お願いいたします。



新狭山ロータリークラブ

幹事 西澤長次様よりご挨拶
私は2004年にロータリーに入
会し20年が経ちます。
地区では、社会奉仕の部門委
員長、ガバナー補佐等を務め
させていただきました。

クラブでは、会長2回、そして幹事は今年度で1回目
です。1年間どうぞよろしくお願いたします。

会長の時間

寶積 英彦 会長



【第1回社会奉仕セミナー拝聴より】
9月1日(日)開催の「第1回社会奉仕セミナー」に
社会奉仕の浜野貴子委員長と共に参加してまいり
ました。本日はその内容をお話させていただきます。

■基調講演より

演者

ティック・タム・チー氏

略歴

1978年ベトナム生 9人兄弟の末っ子

7歳時に仏門に入る

2000年日本へ留学

2014年国際仏教大学大学院博士課程修了

同時期より在日ベトナム人仏教徒へ伝道および行
き場のない外国人技能実習生や留学生たちの相
談を受ける

2018年埼玉県本庄市に開山したベトナム寺院大恩寺住職に就任

現在も日本に暮らす在日ベトナム人の駆け込み寺住職として活躍

※ 大恩寺

埼玉県本庄市の寺院

全国の在日ベトナム人仏教徒へ伝道を行いながら、生活困窮、精神的不安、帰国支援などの問題を抱えた留学生や技能実習生を支援し続けています。

大恩寺には門がありません。門をくぐらず誰でも入ることができるようにと…

講演テーマ

「コロナ禍になって外国人支援について」

(以下講演要旨)

- ◆ 2024年度に日本には約340万人の外国人がおり、内ベトナム人は56万人いる。
- ◆ 日本の自然災害リスクは地震、ベトナムは豪雨。惨事の際は教会やお寺に人々が集まる文化であるため、ベトナム寺院は信仰の場としてだけでなく、行き場を失った人々の受け皿として重要な役割を果たしている。
- ◆ 約3年間で2,062名の方々に、食事・生活・葬式等多岐にわたる支援・保護を行った。
- ◆ 外国人技能実習生に関する不適切な扱いもあった。
- ◆ ベトナムにおいて、大家族の中の1人が日本に行き、労働し、稼ぐことはとても大きな希望を持った現実である。もしも事故・逝去などがあれば、非常に悲しい事である。

(ティック・タム・チー氏より講演結びの言葉)

日本人のお坊さんは手を合わせるだけ

私たちは体とお金を全て使って他者を助ける
と、非常に印象的な言葉でした。

ティック・タム・チー氏は、きれいな日本語でお話される、小柄ながら非常に情熱的な方でした。

■社会奉仕に関するディスカッションより

当クラブの社会奉仕事業は、地区補助金を使った子ども食堂支援プロジェクト、栗原成実パスト会長の畑でとれたじゃがいもを子ども食堂に寄付、尚寿会グループフリーマーケット参加などを行っております。

他クラブでも様々な活動をされていますが、そのなかには、

- ◆ 桜の木に付く虫の駆除
- ◆ タグラグビー大会の主催、
- ◆ 川の清掃
- ◆ 地域のお祭りへの出店
- ◆ 障害者および支援するご家族同伴のボーリング大会主催

と、なかなか面白い活動もありました。

■心に残ったキーワード

- ◆ 地区は各クラブのために存在し、クラブが地区のためにあるわけではありません。
- ◆ 虫は明るいところに集まる。
- ◆ 人も明るいところに集まりたい。
- ◆ 日曜日に遠くに集まっているので、何かを持ち帰って欲しい。

社会奉仕は私たちの大きな目的でもありますので、会長の時間をお借りして、社会奉仕セミナー参加のご報告をさせていただきました。

幹事報告

〈 柴田 謙 幹事 〉

報 告

- ・ 理事会で10・11月のプログラムが承認
- ・ 狭山市長小谷野剛氏を名誉会員として推戴
9月10日(火)、寶積会長・柴田幹事が新狭山RCの会長・幹事と共に狭山市長を訪問し、推戴状をお渡ししました。



- ・ 2023-24 小林年度決算報告
理事会で承認されましたので皆様にご報告いたします。内容をご確認いただき、ご不明な点がございましたらお知らせくださいますようお願いいたします。(決算書配布)

回 覧

- ・ 地区事務所より「ポリオプラス・ソサエティ参加のお願い」
- ・ ガバナー月信9月号
- ・ ハイライトよねやま

卓 話

介護のプロフェッショナルとは ～介護の魅力をお伝えします～



社会福祉法人尚栄会
特別養護老人ホーム福寿の里
施設長 小田美津子 様

< 職 歴 >

平成元年 ヤマハ音楽教室ピアノ講師
平成 8年 医療法人尚寿会病棟介護職
通所リハビリテーション
介護老人保健施設「愛」事務長
法人統括本部医療介護戦略部
等、様々な部署を経験

令和 6年 6月より

社会福祉法人尚栄会特別養護老人ホーム福寿の里施設長

※ 特別養護老人ホームとは、誰かの手助けがないと生活できない要介護3以上の方が入居される施設で、ほとんどの方が終の棲家となる場所です。人生の最後を過ごされる大切な時間を共に過ごさせて頂く訳です。

私は、入職当初は音楽療法士を目指して介護を学ぶつもりでこの世界に入りましたが、介護の魅力にハマって早や28年が経ちます。働く環境に恵まれたこと、そして、介護の仕事が私の情緒に働きかけ続けたからだと思っています。

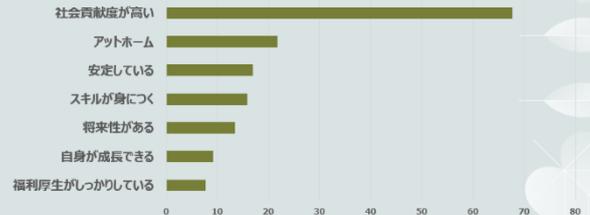
これほど楽しくてやりがいを持ち続けられる介護の仕事とは何なのか？持論を多く含ませて頂きながらお話させていただきます。

皆様は介護についてどんな印象をお持ちでしょうか？

昔は、「きつい」「汚い」「危険」、いわゆる3Kと言われていたこともありますが、そのイメージは変わってきているのでしょうか？

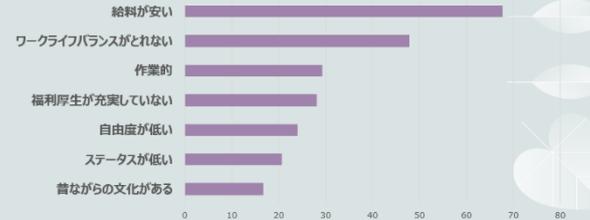
介護業界のイメージ調査（就職を控えた23, 24, 25, 26卒生対象）

プラスイメージ



介護業界のイメージ調査（就職を控えた23, 24, 25, 26卒生対象）

マイナスイメージ



上記の「介護業界のイメージ調査」では、社会貢献度の高さは認知されているものの、そこで働こうという動機付けがされていない、弱い、という結果になりました。人気のある業界は、メーカーや商社、官公庁、ITなど、社会貢献度が高く、安定性や条件の高さ、ワークライフバランスの取りやすい業種が魅力のようです。

介護は、総務省が定める日本標準産業分類では医療・福祉に分類されていますが、職業分類ではサービス職業従事者に分類されています。

なぜ介護がサービス業なのでしょう？

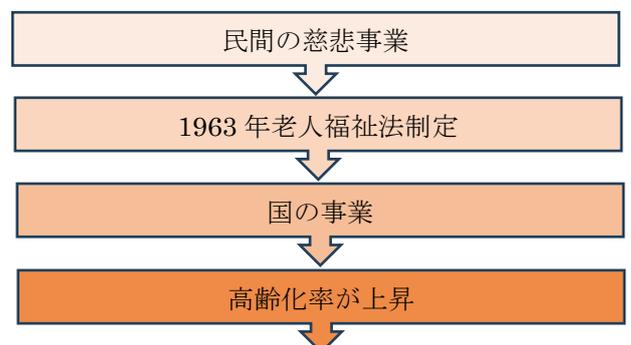
明治・大正時代は、家族で介護をするのが当たり前でしたが、身寄りのない人や生活困窮者など特別な事情がある人は、養老院などで支援されていました。養老院は姥捨て山などと揶揄されることもあったようです。そのため、当時の介護は社会的立場の弱い人を助ける慈悲的側面が多かったようです。

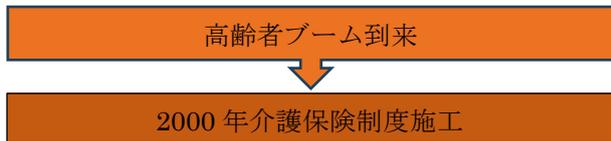
第二次世界大戦が終わると、介護は慈悲事業的側面的一方で、女性の働き口という側面も持つようになります。これが家庭養護婦派遣制度の始まりです。

主婦が家事をする延長線として高齢者のお世話をする。それで給料を得る。これが現在の訪問介護の先駆けと言われています。

つまり、家での生活を支援する事に特化した家事周りや身の回りの世話から派生したのが訪問介護だったために、介護は家政婦と同じ”サービス業”に分類されているのです。

その後の介護業界の流れは、





介護保険制度が施行されてから24年経った現在は、5人に1人が75才以上の「2025年問題」の真っ只中です。認知症の高齢者も増加しています。認知症は誰にも身近な病気であるとして、地域で支えて行こうと様々な取り組みがされています。

現在の介護保険法では、

その方の尊厳を保持し、その有する能力に応じ、自立した日常生活をいとなむことができるよう支援しなければならない

とされています。老人福祉法の時にはなかった“尊厳”という言葉が使われるようになりました。

画一的な介護から個別のケアへ。職員が決めた時間での一斉介護から、一人一人の生活リズムにあわせたケアへと変わりました。

介護ロボットの開発やICT化も進んできています。

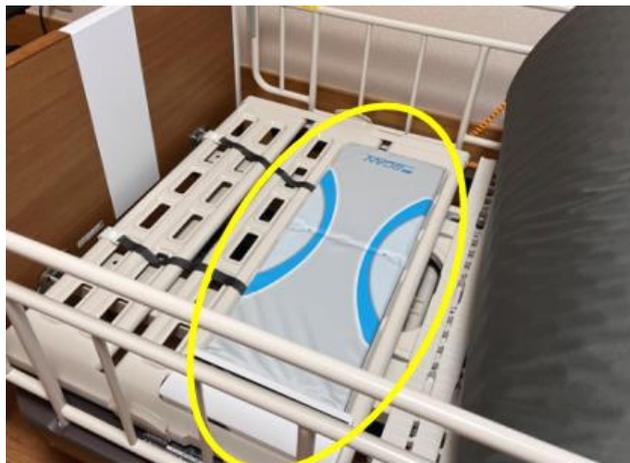
介護職の肉体的業務の負担は昔より格段に改善されてきています。

テクノロジーやロボットを使って介護をする時代になりました。科学的根拠に基づいた介護は介護職の育成にも非常に役立っています。

リフト



見守り機器(眠りスキャン)



睡眠状態と分析



しかし、いくらテクノロジーが発展しても、介護される方の内面までははかり知ることはできません。

介護が必要となつてからの人生は大きく変わります。そこからの人生に介入させていただき一緒に生きていく伴走者が介護職なのです。

当施設は終の棲家となる場所です。

“施設に入居する＝人生は終わった”とイメージする方も多くいらっしゃいます。喜んで入居される方などいらっしゃいません。

住み慣れた地域で自由に生活をしてきた当たり前の暮らし。それが断たれてしまう。諦めの気持ちになると思います。ご家族の中には、親を入居させることに罪悪感を覚える方も少なくありません。

そんな、ご本人やご家族の気持ちを理解し、これからの人生を前向きに自分らしく生きていただくことを、一生懸命考えながら伴走していくのが、介護の仕事の真髄なのです。

その関わり方によっては、その方の人生に大きな影響を及ぼします。責任と覚悟が必要です。そして、多くの学びと経験を積み重ねていく必要があります。

当施設には100名の方が入居されています。入居者様同士は同じ境遇にある隣人、職員は自分のことを考えてくれる良き理解者です。

人生の最期を共に過ごす人々の交流は、介護施設に転居してきたからこそ得られる価値だと、そう思っていたきたいと常に思っています。施設に入居することで人生を諦めないでいただきたいのです。

7年目のまだ若い施設ですので、まだまだこれからですが、この理念の浸透を図ることが、入居者様の幸せを守り、介護のプロフェッショナルを育成することに繋がると考え日々精進しております。

幸せであったと思える生涯、諦めない人生、それを日々考える中で、**どうしても実現させたいことがあります。**

それは「動物と生涯一緒に暮らすこと」です。施設に入居するには、これまで一緒に暮らしてきた家族である動物との別れもあります。人間にとっても動物

にとっても、大きな心の傷になります。高齢になっても、体が不自由になっても、動物と一緒に暮らせる環境をつくれないうらうか・・・

少し時間はかかりましたが、犬と暮らせるユニット、猫と暮らせるユニット、それぞれ1ユニットをようやく実現することができました。

入居者様の笑顔を見て私達も幸せな気持ちになります。そして、これから動物と同伴入居されてくる方も、きっと安心した笑顔で入居されるだろうと想像するだけで嬉しくなります。

その方の笑顔が見られる。これが介護の魅力なのだと思います。

介護のプロフェッショナルとは、人としての優しさ、専門職としての自負を持って、その役割を全うすることに価値を見出し、その方の幸せが自分の喜びに感じられる人だと私は思っています。

私は、介護職は徳を積める仕事だと感じております。何とも尊い仕事をさせていただいております。

特別養護老人ホーム福寿の里



ニコニコボックス

〈 浜野貴子 副SAA 〉

寶積会員 本日は、御多用のところ新狭山ロータリークラブより、新井会長、西澤幹事、ようこそおいで下さいました。心より感謝申し上げます。

P.S. 本日の卓話、当グループのエースが行います。御期待下さい。

柴田会員 この度、尚栄会特別養護老人ホーム福寿の里施設長小田美津子様、多忙にもかかわらず私達ロータリークラブでの外来卓話としてご来駕いただきありがとうございます。本日のお話宜しくお願い致します。

江原会員 (福)尚栄会(特養)福寿の里施設長小田美津子様、お忙しいなかお越しくださりありがとうございます。本日のお話しを楽しみにしております。よろしく願いいたします。また、本日は新狭山RCの会長新井敏夫様、幹事西澤長次様が御挨拶にお見えいただいております。暑いなかお忙しいなかありがとうございます。

浜野会員 本日の卓話は、(福)尚栄会特別養護老人ホーム福寿の里施設長小田美津子様ですネ。お話楽しみにしました。宜しく願い致します。新狭山ロータリークラブ新井会長、西澤幹事、ようこそおいで下さいました。宜しく願い致します。

稲見会員 新狭山RC新井敏夫会長、西澤長次幹事、ようこそおいでいただきました。社会福祉法人尚栄会小田美津子福寿の里施設長、今日のお話楽しみにしています。

小林会員 様々新しくなった狭山尚寿会病院、おめでとうございます。実は旧あさひ病院に入院なさっている方のお一人の後見人をしています。昨日“しんあい”という病院の冊子が手許に届きました。とても平易な文章で解りやすく、嬉しく読ませて頂きました。本日はようこそおいで下さいました。

栗原会員 小田美津子様、母が大変お世話になりました。本日の卓話楽しみです。宜しく願い致します。

沼崎会員 新狭山ロータリー新井会長、西澤幹事、ようこそ当クラブへいらっしゃいました。本年度よろしく願い致します。商栄会の小田施設長、本日の卓話よろしく願い致します。

田端会員 特別養護老人ホーム福寿の里施設長小田美津子様、本日ようこそ狭山RCにお越し頂き楽しみです。今後ともご指導下さい。

高田会員 福寿の里施設長小田美津子様、本日はお忙しい中ありがとうございます。

若松会員 本日の卓話の小田様、今日は宜しくお願い致します。楽しみにしていました。

◆ 次の例会 ◆

9月27日(金)

例会取り止め

10月4日(金)

第2副SAA：菊田会員 小林会員

卓話：米山記念奨学生

カドカ サビトラ様

10月11日(金)

第2副SAA：小島会員 栗原会員

卓話：未定



凡事徹底